

1年目の研修を終えて

幡多けんみん病院での初期研修が始まって早くも1年が経過しました。始めは新しい環境に慣れることで精一杯でしたが、先生方や看護師さん、技師さん、患者さんといった周りの方々のおかげで少しずつではありますが、できることも増えてきたように思います。幡多けんみん病院の先生方は初めてお会いする方々が多く初めは緊張していましたが、気軽に声をかけてくださるのおかげで非常に充実した1年を過ごすことができました。困ったことや分からないことがあった際には気軽に相談に乗ってくださったり、医局で学会発表等の準備をしているときまざまな先生からアドバイスをいただいたりと、ありがたい環境であることを実感しております。また救急外来などで患者さんの診察や採血をする際も優しく見守ってくださり、患者さんから日々勉強させていただいているということを感じております。研修期間も残り1年となってしまうしましたが、より多くのことを吸収できるよう日々精進して参りますので今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【初期臨床研修医 阿波谷 佳純】

幡多けんみん病院での研修が始まって、あっという間に1年間が経ちました。働き始めた頃は、全てが初めてで、新鮮さを感じると同時に、何をやるにも不安でいっぱい、とにかく邪魔にならないようにと、毎日あたふたしていたことを思い出します。何もできない自分に焦りを感じて勉強しても、すぐには身につかず、失敗して反省することも多々ありました。しかし、経験のない私に一から親身に指導して下さる上級医の先生や医療スタッフの方に恵まれ、少しずつ自分のペースで知識を吸収してきました。幡多けんみん病院には、どんなに些細なことでも相談しやすい雰囲気があるため、研修医にとっては理想的な環境が整っており、当院で研修を開始できて良かったと感じています。また、研修中に会った患者さんには暖かい人柄の方が多く、時には癒やしをもらえたことも活力となりました。この1年間、たくさ

んの方に支えていただいたおかげで、実りのある研修生活を送ることができました。しかし、まだまだ未熟な部分だらけで、1人でできることも限られています。4月からは、新しい研修医とも協力しながら、引き続き目の前のことに精一杯取り組んでいきたいと考えています。

【初期臨床研修医 及川 明里】

幡多けんみん病院での臨床研修が始まってからあっという間に1年が経ちました。最初は分からないことばかり、できないことばかりでしたが先生やコメディカルの方々に様々なことを教えていただき、できることが少しは増えたように感じます。私が幡多けんみん病院で働きたいと思った理由は幡多地域の中核病院であり、幡多地域の医療を支えている病院であることで、様々な症例を経験できていること、病院全体の雰囲気が優しくとても研修しやすそうだと感じたことなどでした。実際に働いてみると想像以上に先生やコメディカルの方々はフレンドリーで、いろいろなことを教えてくださいました。おかげで満足する1年になった様に思います。これからは自分の志望科の勉強にさらに励み、新しくできる後輩にも少しでも教えることができたらなと思います。

【初期臨床研修医 高杉 洋平】

幡多けんみん病院に初期研修医として入職してあっという間に1年が経ちました。1年前は医学的な知識はさることながら、社会人としてのマナーや医師としての心構えなど自分に足りないものはたくさんありました。その中、2年目の研修医や上級医の先生に優しく教えていただき、出来ることが多くなり一歩ずつ成長している実感があります。この一年間は内科を中心とした救急科・外科・麻酔科・産婦人科・小児科と必修科目をローテーションしました。患者さんの問診や身体初見の取り方、カルテの記載などの医師の土台をこの1年間学ぶことができました。また、上級医の先生に見守っていただきながら基本的な手技を多く獲得することができ私のこれ

1年目の研修を終えて

からの医師人生で大事な1年になったと思います。また、幡多地域は美しい自然や魅力的な食に恵まれています。私自身もダイビングのライセンスを取得したり、美味しいご飯屋さんに通ったりと充実した私生活を送ることができました。研修医2年目は引き続き幡多けんみん病院での研修に加えて、他の病院で自分の興味のある診療科をローテーションし、自分の理想の医師像に近づけるように頑張りたいと思います。

【初期臨床研修医 北岡 佑介】

幡多けんみん病院で研修を始めて1年が経過しました。社会人としても初めての1年であり、初めのうちは業務内容やマナーなどを覚えるのに精一杯でした。そんな中でも各科の先生方が気さくに話しかけてくださり、わからないことなど質問すると優しく返してくださいました。本当に感謝しています。研修医1年目で印象に残っていることは、やはり救急外来での初期対応です。上級医の先生のご指導の元、多くの救急患者を対応させていただいたことで、医学的知識だけではなく、看護師さんや患者さんとの接し方も学ぶことができました。研修医でも何か力になれないかと常に考えながら学んだことで成長につながったと思います。私はたすきがけプログラムを専攻しており、来年度は高知大学での研修になります。けんみん病院を1年で離れるのは非常に名残惜しいですが、この一年間で学んだことを来年度もしっかりと活かし、日々精進していきたいと思っています。

【初期臨床研修医 植弘 賢】

